「JENESYS2.0」

アジア国際子ども映画祭 2014 参加訪日団

訪問日程 平成 26 年 11 月 25 日（火）～12 月 3 日（水）

1 プログラム概要

中国教育部が派遣したアジア国際子ども映画祭 2014 参加訪日団計 10 名が、11 月 25 日から 12 月 3 日までの 8 泊 9 日の日程で来日しました。（引率：袁金楠（エン・キンナン）北京師範大学附属実験中学教諭）

本事業は「JENESYS2.0」の一環として行われ、訪日団は、第 8 回アジア国際子ども映画祭に関連するプログラムに参加したほか、日本の社会や文化、自然、防災、先端技術に関する視察を通じて、日本に対する包括的な理解を深めました。

2 日程

11 月 25 日（火）

関西国際空港より入国、オリエンテーション

11 月 26 日（水）

兵庫県へ移動、人と防災未来センター視察、神戸ポートタワー見学、孫文記念館（移情閣）視察

11 月 27 日（木）

南あわじ市表敬・ウェルカムセレモニー、伊弉諾神宮見学

11 月 28 日（金）

徳島県徳島市訪問、鳴門海峡見学（うずしお観潮船乗船体験）、淡路人形座淡路人形浄瑠璃見学

11 月 29 日（土）

藍の館見学（藍染体験）、阿波踊り会館見学（阿波踊り体験）、眉山見学

11 月 30 日（日）

「アジア国際子ども映画祭南あわじ市親善大使認定証」授与式、神奈川県へ移動、小田原城見学

12 月 1 日（月）

大涌谷見学、東京へ移動、三鷹の森ジブリ美術館視察

12 月 2 日（火）

国会議事堂視察、パナソニックセンター視察、浅草寺見学、報告会・歓送会

12 月 3 日（水）

羽田空港より帰国

3 写真

<p>11月26日 人と防災未来センター視察 (兵庫県)</p>	<p>11月26日 人と防災未来センター視察 (兵庫県)</p>
<p>11月26日 視察人と防災未来中心 (兵庫県)</p>	<p>11月26日 視察人と防災未来中心 (兵庫県)</p>

<p>11月26日 神戸ポートタワー見学 (兵庫県)</p>	<p>11月26日 孫文記念館(移情閣)視察 (兵庫県)</p>
<p>11月26日 参观神戸港灯塔 (兵庫県)</p>	<p>11月26日 視察孙文纪念馆(移情阁) (兵庫県)</p>

<p>11月27日 南あわじ市表敬・ ウェルカムセレモニー (兵庫県)</p>	<p>11月27日 南あわじ市表敬・ ウェルカムセレモニー (兵庫県)</p>
<p>11月27日 拜访南淡路市政府・欢迎仪式 (兵庫県)</p>	<p>11月27日 拜访南淡路市政府・欢迎仪式 (兵庫県)</p>

11月27日 伊弉諾神宮見学（兵庫県）

11月27日 参观伊弉諾神宮（兵庫県）

11月27日 伊弉諾神宮見学（兵庫県）

11月27日 参观伊弉諾神宮（兵庫県）

11月28日 淡路人形座淡路
人形浄瑠璃見学（兵庫県）

11月28日 观赏淡路人偶座人偶浄瑠璃
（兵庫県）

11月28日 淡路人形座淡路
人形浄瑠璃見学（兵庫県）

11月28日 观赏淡路人偶座人偶浄瑠璃
（兵庫県）

11月28日 鳴門海峡見学
（うずしお観潮船乗船体験）（兵庫県）

11月28日 参观漩涡（漩涡海上航行）
（兵庫県）

11月29日 阿波踊り会館見学
（阿波踊り体験）（徳島県）

11月29日 参观阿波舞会馆
（体验阿波舞）（徳島县）

11月29日 藍の館見学（藍染体験）
（徳島県）

11月29日 参观蓝之馆（体验蓝染）
（徳島县）

11月29日 藍の館見学（藍染体験）
（徳島県）

11月29日 参观蓝之馆（体验蓝染）
（徳島县）

11月30日 「アジア国際子ども映画祭
南あわじ市親善大使認定証」授与式
（兵庫県）

11月30日「亚洲国际少年儿童电影节
南淡路市亲善大使认定证书」授予仪式
（兵庫県）

11月30日 小田原城見学（神奈川県）

11月30日 参观小田原城（神奈川県）

12月1日 大涌谷見学（神奈川県）

12月1日 参观大涌谷（神奈川県）

12月1日 三鷹の森ジブリ美術館視察
（東京都）

12月1日参观三鷹之森吉卜力美术馆
（东京都）

12月2日 国会議事堂視察 (東京都)

12月2日 視察国会议事堂 (東京都)

12月2日 お台場見学 (東京都)

12月2日 参观台场 (東京都)

12月2日 パナソニックセンター視察 (東京都)

12月2日 参观Panasonic Center (東京都)

12月2日 浅草寺見学 (東京都)

12月2日 参观浅草寺 (東京都)

12月2日 報告会 (東京都)

12月2日 报告会 (東京都)

12月2日 報告会 (東京都)

12月2日 报告会 (東京都)

4 参加者の感想（抜粋）

- 来日前に私が想像していた以上に日本は発展しており、経済、文化、国民の資質のすべてにおいて非常にレベルが高いことに驚いた。私はずっと日本に良い印象を持っていたが、今回の訪問で、日本側の周到で親身なもてなしに触れ、私の考えが正しかったという確証を持った。特に、突発的なトラブルが起きたときの日本人の誠実で細やかな仕事態度は尊敬してしまう。また、日本特有の文化的スタイルと美しい自然環境にも舌を巻くし、環境保護対策を非常に重視していることも素晴らしいと思う。

私は良好な中日関係をとても重要だと思っているが、現実には、両国の国民の間には、いまなお考え方のズレと誤解が数多く存在し、人々の心に不必要な敵対心を生んでいる。帰国したら、日本で考えたことや感じたことを可能な限り伝え、事実でもって私の周りの人たちが日本に対して持っている誤解を解き、良好な中日関係のために自分ができることをしたいと思う。

中日友好が永遠に続きますように。

- 1. 日本人はディテールを重視する。ホテルを出発するとき、従業員の方々が自主的に玄関のところに立って、私たちを見送ってくれた。バスの中から手を振ると、彼らもバスが見えなくなるまでずっと手を振り返してくれた。「人と防災未来センター」では、たくさんの緊急設備を見学したが、いずれもまずディテールから細かに計算され、その上で行動するよう練られている。こうした細やかな意識というのは、私たち中国人も学ぶ価値があると思う。
2. 日本人は環境をとても重視している。汚水処理施設やゴミ処理施設から、政府によるさまざまな法令にいたるまで、すべてに日本人の環境保護の意識が表れている。日本滞在期間中、ほぼ毎日青空が広がっていた。北京に暮らす私にとっては驚くべきことだ。環境に対する意識も、中国にとって学ぶ価値があると思う。
- 日本に到着して一番驚いたのは、ゴミひとつ落ちていないその美しい道路だ。また、どのトイレも清潔で、手洗い場にはすべてハンドソープが備え付けられていた。日本は環境保護にしっかり取り組んでいる。厳しいゴミの分別や、ゴミ箱を置く必要のない水溶性のトイレトーパー、どこに行ってみても美しい街。日本人の環境に対する優しさがよく分かった。また、日本人は人に対しても同じように友好的で、出会ったときはお辞儀をし、別れるときは感謝を述べ、見送りのときはみんなで私たちのバスの姿が見えなくなるまで手を振ってくれた。こうしたささやかな事柄に日本人の友好的な心と、彼らがいかに礼儀を重視しているのかが表れている。そこには、昔からの日本の文化が伝承されているのだ。

人に優しい施設の数々もまた、私が今まで持っていた日本に対する印象をがらりと変えてくれた。例えば、街の中には、「災害対策」というような文言の書かれた自動販売機が置かれており、災害発生後、被災者が緊急物資を得るために利用できるようになっている。また日本のトイレには、ひとりで子供を連れてくる母親のために、ベビーチェアも設置されている。このような設備は日本のヒューマニゼーションへの取り組みの表れであり、日常のシンプルでありながらも見落とされがちな問題を解決しているのだ。

今回の訪問で日本を理解したことで、来日前に持っていた印象が一変した。日本人の良いところを学んで広めることは、私たちひとりひとりにとってもプラスになると思う。